

日 時：2016年3月5日（土）10:00～12:30

場 所：東京医療保健大学（五反田キャンパス）「G115」演習室

（住所 〒141-8648 東京都品川区東五反田 4-1-17）

アクセス：JR 山手線 五反田駅から徒歩8分／地下鉄 都営浅草線 五反田駅から徒歩8分 など
（NTT東日本関東病院の向う隣）<http://www.thcu.ac.jp/access.html>

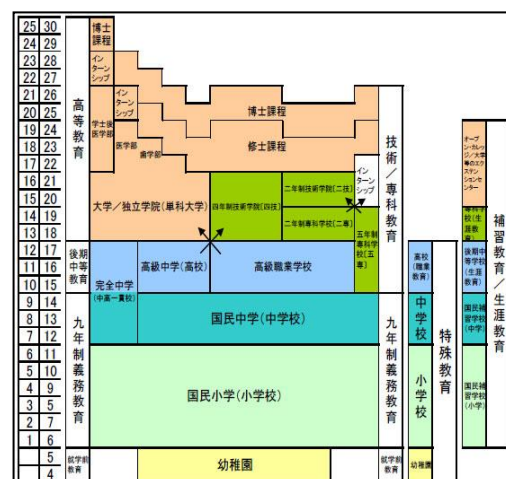
次 第：台湾における「無償教育の漸進的導入」－特に高校無償化にかかわって－（仮）

林 明煌 博士（台湾・国立嘉義大学教職センター 准教授）[博士（教育学）筑波大学 2001年]

（司会：渡部 昭男 [神戸大学／「無償化」科研・研究代表者]）

趣 旨：文部科学省HPでは、2004年の少し古いデータであるが、台湾の教育制度は下図*のよ
うに紹介されている。日本の「6・3・3制」「9年制義務教育+3年制後期中等教育」に類似して見えるが、台
湾では1998年から教育課程の小中一貫化をまず進め、
さらに「十二年国民基本教育政策」（「十二年国教」、2005年決
定）の下に12年一貫を実現する諸施策を展開してきた。
2014年度からは後期中等教育を原則無試験とし、「十二年
国教」実施により、高校は無償化されたという。

台湾における教育改革のあゆみ、義務教育の無償、
後期中等及び高等教育における「無償教育の漸進的導入」
等に関して、日本側参加者の初歩的な疑問にも答えてい
ただきながら、今後の共同研究の方向を探りたい。



事前情報：台湾に関するネット情報

- 台湾・教育部：Educational System（英語）
<http://english.moe.gov.tw/ct.asp?xItem=15742&CtNode=11434&mp=1>
- 台湾・内政部：台湾における外国人－台湾の教育制度（上記の日本語版）
http://iff.immigration.gov.tw/ct.asp?xItem=1223167&ctNode=35388&mp=iff_ip
- 日本・外務省：諸外国・地域の学校情報（台湾）
http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/world_school/01asia/infoC18100.html
- 日本・文部科学省：台湾の学校教育制度等 ⇒上図の出席*
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/015/sirvo/05120501/008/006.htm
- 劉 語霏(2008)「台湾の義務教育制度改革に伴う後期中等教育の再編－普通高校・職業高校の地域化政策に着目して」『東北大学大学院教育学研究科研究年報』57(1)
<http://www.sed.tohoku.ac.jp/library/nenpo/contents/57-1/57-1-06.pdf>

共同研究プロジェクト会議

日 時：2016年3月6日（日）17:00～19:00

趣 旨：林明煌博士を囲んで「無償教育の漸進的導入」に係る日台・台日の共同研究の進め方について協議します。（担当：小池由美子プロジェクトメンバー）

備 考：参加費不要／参加自由。（部分参加・当日参加も可能ですが、資料準備の都合がありますので、電子メールにて参加人数等をご一報くださると幸いです。）

基盤研究(B)一般 H27-29 課題番号 15H03474
略称「無償化」科研
研究代表者 渡部昭男(神戸大学大学院教授)
メール・アドレス akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp